

造血細胞治療センターあるいは小児科に通院中の患者さん
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 肝類洞閉塞症候群の診断における体外式超音波検査による簡略化スコアの有用性の検討

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 豊嶋 崇徳（検査・輸血部 部長）

【研究の目的】

造血細胞移植を必要とする疾患の患者さんの診療情報を登録し、超音波検査が肝類洞閉塞症候群診断に有用であるか検討する。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

悪性血液疾患（白血病やリンパ腫など）の患者さんで、2008年6月以降2018年7月までの間に造血細胞移植を受けている方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、移植日、前回移植の有無、肝疾患既往歴の有無、移植前処置内容（化学療法、全身放射線照射）、移植時病期、ドナー情報（HLA一致度、血縁／非血縁、性別）、移植細胞数、移植片対宿主病予防法、肝類洞閉塞症候群予防法、検査結果（血液検査、超音波検査など）

【研究実施期間】 実施許可日～2019年6月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院超音波センター 副部長 西田 睦

電話 011-706-5697 FAX 011-706-8524